

コロナ禍を生きる

テレビでコロナのニュースがない日はありません。職員一同、施設内に持ち込まないよう日々の生活に細心の注意を払いながらコロナ禍の時代を耐えているのが実情です。近隣の市町でコロナに感染したといふ情報や、同居の家族の会社で感染が判明したとか、子供の学校で感染があつたとかいうようなな情報が入るたびに肝を冷やします。

保護者の皆様には毎月開いた面会を兼ねた保護者会もできません。保護者会の役員の任期もきていますが、改選もできず留任をしていただいているます。利用者の皆様には、外出や帰省も控えていただき家族に会えない日が長く続いています。

夏祭りには地元の勢和いきき保存会のメンバーによる盆踊りやバンド演奏、クリスマス会にはコーラスやギター演奏と歌、松阪市の寿司職人による握り寿司パーティには飯南のWind

sによるバンド演奏等を催しましたが、何しろ外部との接触を断っていますので、利用者さんは変り映えのしない日々を過ごしておられていましたが、大変申し訳なく思いますが、他に方法が見当たりません。

コロナ禍は、齢七〇を過ぎました私にとつても大きな禍になっています。妻と一緒に西国三十三か所参りをしていましたが、途中で中断しております。再開する頃に自家用車で遠出ができるかどうか自信がありません。

また、高校の同窓会を当時の先生をお招きしてという思いで計画をしていたのですが、無期延期となりました。同級生とのクラブ会はまだできるとは思いますが、恩師の年齢を考えると最後のチャンスを失ったように思います。

話は変わりますが、最近、フルートを始めました。高校一年、二年の頃にブラスバンドで吹いていましたので、実に五十三年ぶりになります。五十三年ぶりと申しましても、伊勢太神楽の

sによるバンド演奏等を催していましたが、何しろ外部との接触を断っていますので、利用者さんは変り映えのしない日々を過ごしておられていて、大変申し訳なく思いますが、他に方法が見当たりません。

コロナ禍は、齢七〇を過ぎました私にとつても大きな禍になっています。妻と一緒に西国三十三か所参りをしていましたが、途中で中断しております。再開する頃に自家用車で遠出ができるかどうか自信がありません。

また、高校の同窓会を当時の先生をお招きしてという思いで計画をしていましたが、無期延期となりました。同級生とのクラス会はまだできるとは思いますが、恩師の年齢を考えると最後のチャンスを失ったように思います。

獅子舞の笛や飯南のバンドWindでアルトサックスを吹いていた時期がかなりありますので全く楽器をやつていなかつたという訳ではありませんが。利用者さんは変化の少ない日々を過ごされている中で、私のつたない演奏でも、という思いからハーモニカを吹いてくれる支援員、リコーダーを吹いてくれる支援員と一緒に毎月ミニコンサートを開いています。時にはリクエストもありますが、利用者さんは二〇・八〇代の方がお見えになり、軍歌、懐メロからパプリカまで幅広いジャンルで選曲に苦労しているうちに、パートリーは下手ながら五〇〇曲を超えました。知っている曲がありますと唄つてくれたり踊つてくれたりします。

コロナ禍の時代にはコロナ禍の生き方があると思います。フルートは私のボケ防止と、利用者さんの日々の生活の一助になればという思いで始めました。

私は、母から母方の祖父が人間一つのことやるのは誰にで

もできる。一度に二つのことをやれと言つていたと聞かされてしまいました。以来、何かをやるときには複数の目的をもつてやるようになります。

祖父の言つていたことはよく解ります。でも聖愛園の利用者さんのように一つのことでもできない人もいます。それがダメなのかというと決してそうではない。支援員の援助で一生懸命生きるというのも素晴らしいことです。このことを成長していく孫にも伝えていきたいと思つています。

コロナ禍の時代には違った角度から日々の生活を工夫していくと今まで気づかなかつたことも少なくはないはずです。

最後になりますが、この原稿を書いている今は、毎日雨が続いていますが、「ひだまり」が発刊される頃には大変暑さ厳しい頃になつていると思います。

どうぞ、今年の夏も、新型コロナウイルスのデルタ株と熱中症に充分気を付けられて御自愛されますことをお祈り致します。

聖愛園  
施設長

戸野和雄

# 聖愛園夏祭り



↑→

「わっしょいわっしょい！」の掛け声で御神輿の行進があり夏祭りがスタートしました☆

当日の昼食には焼きそばや唐揚げがメニューに並びお祭り気分を味わって頂きました☆



今回で二十三回目を迎える聖愛園の夏祭りが七月五日に無事に開催されました。  
今年度の園内行事は全て昨年度と同様、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小して開催しております。  
夏祭りも昨年度以上に規模の縮小を行い、利用者さんと職員のみでの開催となりました。



利用者さんのダンスの発表や施設長のフルート演奏などで盛り上がり上りました。



それでも、お神輿を担いでの入場、ダンス発表、職員と一緒にになって踊る盆踊りなど、ほぼ例年度通りの内容で夏祭りを行うことができ、休憩の時に食べるお菓子もとてもおいしそうに召し上がり、短い時間でしたが皆さんとても楽しまれていたようでした。

コロナウイルスの影響のせいで外出活動や保護者との面会は未だに満足にできませんが、それでもできる限り日々楽しく過ごしていきたいと思いました。

# 夏祭り



お茶の時間には夏をイメージしたゼリーを皆さんで頂きました☆彌



ひんやりデザートで  
ひと息…



ハッピ姿で記念写真  
もパシャリ☆



夏祭りのラストは盆踊り♪  
皆さん元気に参加して下さいました！

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、コロナウイルスの心配の無くなつたあとの園内行事への保護者の皆様の参加を心よりお待ちしております。

生活支援員 松本 猛

元気いっぱいに  
盆踊りに参加してくれた  
利用者さん☆



# 医務便り

## 新型コロナワクチン接種状況について

聖愛園では65歳以上の利用者さんも多く入所されていて、万が一新型コロナウイルスに感染してしまったと重症化する可能性がある事や集団生活においてはクラスターが発生する可能性が高い現状があります。そこで少しでも早くワクチン接種が必要と考え、65歳以上の利用者さんの中のワクチン接種から準備を始めた事になりました。しかし障害者施設は高齢者施設ではないため施設単位での優先権はなく一般高齢者と同じように予約する必要がありました。

予約当日は職員総出で電話やインターネット予約を試みましたが、電話は何度かけても話し中で繋がる事はありませんでした。またインターネット予約は、1回目の予約しか出来ませんでした。この状況では諦められずワクチン室へ問い合わせたところ、電話は13回線しかなくパンク状態、インターネット予約も不備があったとの事でした。その為「ワクチンは沢山余っている」と情報を受け頂き翌日再度チャレンジする事になりました。翌日も朝からの電話は繋がらず半分諦めていたところ、午後3時前によく繋がり高齢者12名分の予約を取る事が出来ました。

次に高齢者ワクチン接種日の様子ですが、集団接種会場で行われたため、本人確認、予診票確認、医師診察、ワクチン接種、経過観察など一連の過程において職員のマンツーマン対応が必要でした。大雨の日もあり、車両会場への移動も大変でしたが集団接種会場のスタッフ用者さんはとても元気で副反応も少なく、ワクチンに対する痛みや不安より、外出できる喜びが強くて笑顔が多くみられたのが印象的でした。

64歳以下の利用者さんのワクチン接種については、嘱託医と看護師2名に往診して頂き7月8日に1回目を接種して頂く事が出来ました。日頃健康相談でお世話を



当日は皆さんリラックスしてワクチン接種を受けられました。

なっている顔見知りの医師という事もあり、利用者さんの緊張も少なくスムーズにワクチン接種を受ける事が出来ました。翌日、腕の痛みのある利用者さんがいましたが重い副反応はなく皆さん元気で経過良好でした。2回目のワクチン接種は7月29日予定ですが、ここにきて国からのワクチン供給量不足の影響を受ける可能性があるとのことで心配が尽きません。

職員のワクチン接種については、接種日の重なり、副反応が出た場合の重なり等を考慮し5グループに分けて対応しました。腕の痛み、発熱、筋肉痛、倦怠感、頭痛などの副反応がみられた職員もいましたが業務への影響はほとんどなく良かったと思います。

最後になりますが、ワクチン接種が新型コロナとの闘いの最後ではありません。変異株ウイルスになって進化しているウイルスに対しても、今以上の感染予防対策が必要になります。今後も気を引き締め、緊張感を持って感染予防対策に取り組んでいきたいと思います。

看護師

木下明美



# 栄養便り

## 紫外線のダメージを最小限に

年々、夏の日差しが強くなってきました。適度な紫外線を浴びることは体内でビタミンDを生成する為に必要ですが、浴び過ぎてしまうと活性酸素が発生する原因の一つになり、お肌のトラブルのもとに。そこで、抗酸化作用のあるビタミンA、ビタミンC、ビタミンEを積極的に取りましょう。



### ビタミンを含む食材

ビタミンA…人参、モロヘイヤ、ほうれん草など  
ビタミンC…ブロッコリー、キウイ、じゃが芋など  
ビタミンE…南瓜、アボカド、アーモンド、など



食事プラスハーブティーはいかがでしょうか。

ハーブにも抗酸化作用があります。その中でも「若返りのハーブ」と言われているローズマリー。ローズマリーは栽培も簡単♪お手入れしなくても強く沢山育ってくれます。夏バテ予防にもなり、時間がなくとも作れるローズマリーのレモネードやローズマリーのビネガー等もおすすめです。

今回は、すぐに飲めるローズマリードリンクをご紹介♪

### 材料

レモン1/8個、砂糖小さじ2、炭酸水適量、氷好み、ローズマリー2~3本

### 作り方

- ①レモンを輪切りにします。
- ②グラスにローズマリー、レモン、砂糖を入れスプーンで軽く潰します。
- ③氷を入れ、炭酸水を加ええて軽く混ぜたら出来上がり。

リラックス効果があるハーブとお好みのフルーツの組み合わせを楽しみながら、オリジナルドリンクを作ってみてはいかがでしょうか。自分色の爽やかな夏を楽しみましょう♪

栄養士 野田 未有



## 聖愛園での活動時の様子を写真で紹介☆



←頻度は多くありませんが、春には少人数でお花見外出もありました☆



→月に一度の誕生日喫茶では利用者さんのお祝いをします。



## 聖愛園写真館



## 新人職員ご挨拶

今年、四月より聖愛園で事務員として働いている松井です。

直接、利用者さんとの関りはありませんが、居住棟へ行くと「こつちにきて」と言わんばかりに手を引かれたり「誰かな？」と興味をもつて顔を覗き込んで貰つたり、「ここにちは」と挨拶をすると少し恥ずかしそうにニコリと笑つて貰えたりするので、直接の関りがなくともコミュニケーションをとつて貰えるのが嬉しく思っています。

前職も事務員として主に給与計算や社会保障関係をメインとして勤めていました。こちらでは経理も担当していますので、今までとは少し違った形でのお仕事をさせて頂いております。何かとご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、日々勉強と思い精進していく所存です。どうぞこれからも宜しくお願ひ致します。



聖愛園事務員 松井早奈美

ゞ)厚情深く御礼  
申し上げます

自令和三年一月二十六日  
至令和三年七月二十八日

ゞ)芳志ゞ)芳名（敬称省略）  
匿名で頂戴しております

物品寄付ゞ)芳名（敬称省略）

東谷順子・大谷仁・伊藤敬子  
神廣かよ・南条訓・堀内美志子  
山岡隆・岡本祐真・岩城央生  
鈴木眞知子・山本満智子  
西組・多気町役場職員組合  
トモ・三重義肢  
マルエイ・上設クオリティ  
(他にも匿名で品物を頂戴しております)

機関紙ひだまり第五十四号を発行させていただきました。ゞ)一読いただければ幸いです。  
宜しければ聖愛園とサニープレイスのブログ  
もゞ)覧下さい。

<http://seiiaien.exblog.jp/>  
<http://seiwfukusikai.com/blog/>